

9-2 取組事例(R5麦作共励会:全国農業協同組合中央会会長賞)(志和もち姫生産集団)

もっと詳しく知りたい方は...

R5 麦作共励会

検索

所在地

岩手県
紫波町



経営規模

小麦 : 68.9ha

水稻 : 68.9ha

そば : 68.9ha

【R5年産：栽培実績】

➤品種：もち姫

➤単収：284kg/10a
(県平均：207kg/10a)

➤1等比率：100%
(県平均：95%)

➤品質区分：Cランク※

※ もち姫のアミロ値は検査機器の
フォーリングナンバーで低アミロと
判定されるため、Cランクとなる。

収量・品質向上に向けた取組

- 連作を避けるため、ブロックローテーションによる小麦作付けの団地化を図り、**水稻→小麦→そばの2年3作体系**を確立。
- ほ場の特性に合わせて、明渠、サブソイラー、溝切を行い、**ほ場に停滞水を作らない**ようにするとともに、融雪後に排水溝にたまった土砂などの清掃作業も怠らず実施。
- 倒伏や短穂・細穂の発生状況を鑑み、播種量は5～6kg/10a、追肥は葉色診断に基づき2回実施。
- 衛星リモートセンシング「天晴れ」の画像を参考に、**収穫期の判定を行い、刈り取るほ場の順番を決定**。

特色ある取組

- アップカットロータリーで**耕起同時播種**し、労働時間を短縮。
- 消費者を対象にしたほ場での刈取体験や、「もち姫」で試作したうどんやすいとんの試食会、調理体験を開催。



親子でうどん作り体験会

今後の取組方針

- 製粉企業と意思疎通を図りながら、作付面積を徐々に伸ばしつつ、実需にも消費者にも信頼される生産拠点を目指す。

追肥量を決める葉色測定の様子

